令和２年度

安全ニュース

第4号
公益社団法人
富士市シルバー人材センター
令和3年2月発行

（公社）静岡県ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ連合会からのお知らせ

1　健康診断の受診と健康上のﾘｽｸの把握について

今年度県内では、お二人のｼﾙﾊﾞｰ会員が急性大動脈解離を発症してお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

年齢を重ねると誰もが健康上のﾘｽｸが上昇してきます。年に一度は健康診断を受けて自分の健康状態を把握し、健康上のﾘｽｸを減らすように心掛けましょう。

特に高血圧などの既往症がある場合は体調の管理に気を付けましょう。

健康に就業するための三か条

1．無理をして就業するとかえって周囲の方に迷惑をかける恐れがあります。体調に異変を感じたり、不安がある場合はためらわずに休業を申し出るようにしましょう。
2．急激な温度変化は血圧の上昇から脳こうそくや大動脈解離など重大な健康ﾘｽｸにつながる恐れがあります。十分に注意しましょう。
3．疲れや睡眠不足などにより抵抗力が衰えていると感染症にかかりやすくなります。就業に向けて十分に休養を取るなど体力の維持を心がけましょう。

2　新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症予防の正しいｳｲﾙｽ対策について

1　空気中のｳｲﾙｽ対策

★　換気　・・・　消毒、殺菌効果をうたう商品を空間噴霧すると眼や皮膚への付着や吸入による健康障害の恐れがあり推奨しません。

2　手や指のｳｲﾙｽ対策

★　石けん、ﾊﾝﾄﾞｿｰﾌﾟによる手洗い
★　ｱﾙｺｰﾙ(濃度70％以上95％以下のｴﾀﾉｰﾙ

3　ﾓﾉに付着したｳｲﾙｽ対策

★　熱水
★　塩素系漂白剤等(次亜塩素酸ﾅﾄﾘｳﾑ)
★　洗剤（界面活性剤）
★　次亜塩素酸水
★　ｱﾙｺｰﾙ（濃度70％以上95％以下のｴﾀﾉｰﾙ）

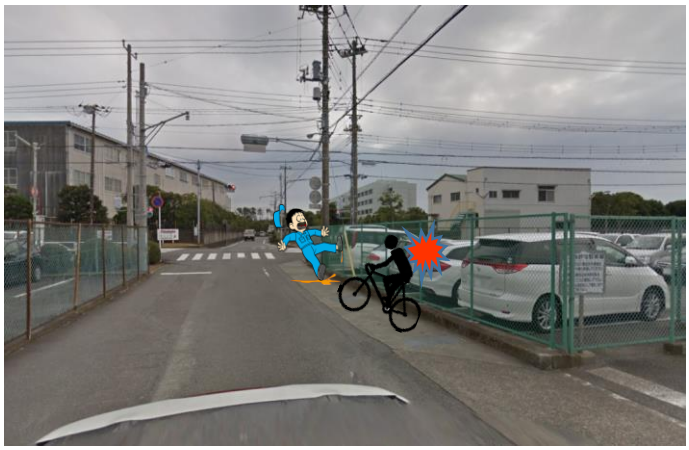
裏面もご覧ください

3　当センターでの転倒・転落事故例

令和2年5月

後ろから大型ﾄﾗｯｸが走行してきたので、避けたら縁石に乗り上げて転倒した。

令和2年5月



人を避けるため寄った所、よろけて右側のﾌｪﾝｽに右手を突っ込み第2関節部を切った。

- 自転車の運転は年齢を重ねるとともに安定性が衰え、まっすぐ走れなくなります。狭い道路では常に「すぐ止まる」「降りる」の心構えで運転しましょう！
- 常に足元を確認して“つまづき”や“滑っての転倒”を防止しましょう！

令和2年度　転倒、転落事故（6件）

発生日	事故名	状況	原因	再発防止
5/11	自損（自転車）左ひじ、足膝、手の平裂傷	後方から大型トラックが走行して来たので、避けたら縁石に乗り上げて転倒した。	走行しながら隅の方へ寄ることが出来ると思った。	危険を感じたら一旦停止する。
5/31	自損（自転車）右手切創	前方から来た人を避けようとして、よろけて右手をフエンスに突っ込んで受傷した。	走行しながら隅の方へ寄ろうとしてふらついた。	危険を感じたら一旦停止し降りて対応する。
9/2	転落（腰椎骨折）	店舗北側の木（高さ6m位）の枝が伸びていたので枝切りしようと3mの梯子をかけて木の上に登って枝に体を移動させたとき枝が折れて転落した。	ヘルメットや安全帯をせず高所作業を行った。	低木の剪定をすることになっていたが今後は脚立や梯子を使用しての作業は専門の植木班が行う。
11/24	左手打撲（転倒）	屋外のゴミを回収中、後ろから自転車が直ぐ傍を通過してきたので咄嗟に避けようとし、橋脚の壁に両手を当て、橋脚の根元へ転倒した。	後ろに自転車が迫っていることに気が付かなかった。	常に周囲の状況を確認しながら作業する。
12/16	右ひざ半月板骨折（転倒）	就業先へ徒歩にて向かっていたがT字路を南下左折してきた車に驚き、咄嗟に避けようとして転倒し右ひざを強打した。	咄嗟に慌てて移動したため足がもつれて転倒した。	歩行中であっても周囲の車や自転車に気を配ること。
1/10	右肘骨折（転倒）	公園のトイレ清掃でモップを絞って床面を拭いた後、道具を片付けようと移動した時、床面が凍ってしまっていて滑って転倒した。	凍っているとは知らず何時ものように歩行した。	朝一番の清掃時は水を使用せず拭き掃除のみとしていく。